

入院診療計画書 胃ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を受けられる @PATIENTNAME 様へ

主 治 医 氏 名		印			
主治医以外の 担当者 氏名	担当医師				
	看護師長				
	担当看護師				
	栄養管理士				
病 名					
症 状					
手 術		(あり)			
特別な栄養管理の必要性		(あり ・ なし)			
入院治療の目標（達成目標）		退院後の生活の注意事項が理解できる。			
推定入院期間	入院日(月 日)	治療当日(月 日)		術後1日目～術後3日目	術後4日目～6日目【退院】
注射 ・ 内服	なし	手術前 ・ 午前中から点滴が開始となります。	手術後 →	・ 術後3日目に点滴が終了となる予定です。	なし
	・ 現在内服中の薬をお知らせ下さい。 ・ 入院中は医師から指示された薬以外は内服しないで下さい。	・ 朝、胃薬と糖尿病薬以外の薬を内服します。	・ 治療後から医師の指示があるまでは薬は飲みませんが、粘膜保護の飲み薬のみ始まります。	・ 医師から飲水の許可が出た後、胃薬と糖尿病薬以外を内服します。 ・ 術後2日目で全ての薬を再開します。治療の様子により内服開始時期が変わることがあります。	
検査	なし	→	・ 治療終了後そのままストレッチャーでレントゲンを撮ってから部屋に戻ります。	・ 術後1.2.3日目に採血、術後1日目に胃カメラがあります。状況によって追加になることがあります。	→
処置	なし	・ 内視鏡室へは、看護師と歩き又は車椅子で行きます。	なし	・ 治療翌日、内視鏡室へは車椅子で行きます。	→
教育 ・ 説明 ・ 指導	・ 治療までに医師から治療の内容について説明があります。 ・ 看護師より、治療スケジュールや治療後の注意点についての説明があります。	・ 義歯、メガネ、貴金属、湿布、腹巻き等外せる物は外して下さい。 ・ 私物のパジャマを着用している方は術衣に着替えて頂きます。	・ 治療後は、複数回検温をさせていただきます。 ・ 腹痛、吐き気などの気分が悪い時は看護師に知らせて下さい。 ・ 鼻から胃への管が入ってきます。大切な管なので、間違って抜かないようにして下さい。		・ 退院後の生活・注意点について別紙にて説明させていただきます。 ・ 希望があれば栄養指導も受けることができますので看護師に相談して下さい。
安静度	・ 病院内は自由です。	・ 治療前なので病棟でお待ち下さい。	・ 治療後はベッド上で安静に過ごします。 ・ 寝返りは出来ます。	・ 翌日はトイレ、洗面台までは歩行可能です。 ・ 治療2日目は病棟内、治療3日目は病院内は自由に歩行可能です。	→ 
食事	・ 食事が出来ます。	・ 朝から食事は出来ません。 ・ 朝の内服後から飲水も出来ません。	・ 治療後から食事や飲水は出来ません。	・ 医師の許可が出た後、飲水再開となり、術後2日目より流動食が開始となります。胃カメラ結果により飲水・食事開始時期が変更になる場合があります。	・ 流動食から始まり徐々に形態が変わっていきます。 
排泄	・ 制限はありません。	・ 治療後ベッド上安静になるので、病棟で尿の管を入れます。	・ 排便はベッド上で差し込み器を使用します。 ・ 尿の管が入っているので、尿は自然に流れます。	・ 翌日の日中に尿の管を抜き、トイレにて排泄が出来ます。初回のみトイレ時はナースコールを押して下さい。	・ 病院内は自由です。
清潔	・ シャワーに入れます。	・ シャワーは入れません。	→	・ 体拭きを看護師が手伝います。点滴終了後、シャワーに入れます。	→
リハビリ	なし	なし	なし	なし	なし
その他	なし	なし	なし	なし	なし